

野外炊事の流れ

- ・ 安全面を考慮し、3 団体 150 人を利用人数上限の目安とします。(団体の状況により、この通りではありません)
- ※ 炊事場の調整…キャンプ場宿泊団体優先・学校団体優先となるため、150 名を超える場合、本館泊の団体に活動の変更をお願いする場合があります。(P7「活動計画の調整について」参照)

<必要な持ち物>

食器類 (お皿・箸・スプーン等)・純綿軍手・スポンジ・金たわし・
食器洗剤・クレンザー・ふきん・新聞紙・マッチまたはライター

<任意>

ゴム手袋 (ピザやうどんなどこねる作業があるメニューの場合)
マスク (必要に応じて)

※ アクティビティにより、持ち物が異なります。アクティビティ
マニュアルを参照してください。



・ 炊事場使用時間(目安) 朝 6:00~9:00 昼 9:00~14:00 夜 14:00~19:00

- ① 野外炊事カードの記入 (受付時にお渡しします) ※炊事担当者
- ② 事前打合せ (開始 15 分前) ※炊事担当者

当所職員と打合せを行います。担当者の方はキャンピングセンター前へお越しください。
※朝食野外炊事については前日に打合せを行います。

①で記入したカードをご持参ください。

- ③ 当所職員から説明 (キャンピングセンター前集合) ※全員

道具・場所・安全・野外炊事のコツなど。

屋外にある施設のため、食事広場の
机・椅子、炊事場の作業台などは、
使用前に台ふきん等で拭いてくだ
さい。

- ④ 実施 役割分担し、下記のを炊事場に運ぶ。

炊事 用具	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンピングセンター前の机にまとめて用意します (団体で班ごとに分けてください)。 ・ 包丁 (刃物) は、指導者・責任者の方が責任をもって管理してください。 ・ 用具は塩素消毒してありますので、必ず使う前に水洗いしてください。持込み物品も消毒してからの利用となりますので、職員にお渡しください。 <p>※ 鍋・飯ごうの裏底と周りに水で溶いたクレンザー・液体クレンザーを塗っておくと、すずが落ちやすくなります。</p>
食材	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンピングセンター前の食材置き場・冷蔵庫にあります。 <p>管理上、冷蔵庫に鍵が付いています。鍵は炊事担当職員から受け取り、食材をカゴに入れて炊事場へ運んでください。食材を出した後は炊事担当職員へ鍵を返却してください。冷蔵庫は、注文いただいた食材を入れるためのものです。持ち込んだものを入れるのは禁止です。</p> <p>※ 朝食野外炊事の場合には、炊事道具の説明前に担当職員から渡します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルコールをご注文いただいている団体は、申込書にご記入いただいた受取時間に食堂で受け取ってください。(状況によっては食材と一緒にキャンピングセンターへ届くこともあります。) <p>飲酒可能時間と場所を必ず守ってください。(アルコール類の持込は禁止)</p> <p>※ 飲酒可能時間：片付け含め 17:30~22:00 飲酒可能場所：食事広場・炊事場</p> <p>※ 炊いたご飯の提供時間 (目安) は、昼食 11:00、夕食 16:30 です。</p>
薪	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薪置き場から運んでください。カレー・バーベキューでは、1 班 1~1.5 束程度が目安です。 <p>使用した数は必ず当所職員に連絡してください (開梱した場合、返却はできません。開梱した時点で 1 束使用となりますのでご注意ください)</p> <p>(コンロは炊事場、食事広場でのみ使用可能です。テント・バンガロー周辺は火気厳禁です。)</p>

⑤ 食事のとれる場所





食事広場（最大 192 名/雨天時使用できない場合有り）

炊事場（約 80 名）・避難所（約 60 名）

せせらぎ広場（雨天時使用不可）・冬季は（食堂・集会室・中庭）



⑥ 片付け

		チェックポイント
ゴミ	当所から提供された食材ゴミ	お渡ししたゴミ袋に分別（P26 参照）して入れ、所定の場所に捨ててください。 <u>生ゴミ</u> はビニール袋の口をしばって青いポリバケツの中に入れてください。 <u>燃えるゴミ・その他のゴミ</u> は指定の場所に入れてください。 <u>ペットボトル・缶・ビン</u> は本館のゴミ置き場へ運んでください。
	紙皿など持ち込みゴミ	持込みゴミはお持ち帰りください。ただし、当所でゴミ袋をご購入いただき、分別を行ったゴミに限り、所定のゴミ置き場に捨てることができます。
炊事用具	<ul style="list-style-type: none"> ●炊事用具は汚れをよく洗い流してください。取っ手やフタなども洗ってください。 ●内側のよごれ（焦げつきや米粒）と外のすすを落としてください。 ●ふきんで水気を拭いてから返却してください。 ●包丁は責任者が管理し、本数を確認して当所職員に確実に手渡しで返却してください。 	
	鉄板 フライパン	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れやすすを洗い落としてください。 ・ふきんで水気を拭き取ってから返却してください。 
	めん板 めん棒	<ul style="list-style-type: none"> ・こびりついた粉はフライ返して削り落としてください。 ・水洗いはしないでください。 
流し場	<ul style="list-style-type: none"> ●流し場の生ゴミや汚れを回収してください。 ●網に残った生ゴミを集めて捨ててください。 ※新聞紙（1 枚）を下に広げ、網を取り出し、逆さにして叩くとごみが取れます。 	
かまど	<ul style="list-style-type: none"> ●<u>薪はできるだけ燃やし切り、灰にしてから焼却炉に捨ててください。</u> ※燃え切らなかった薪についても、焼却炉に捨ててください。 <ul style="list-style-type: none"> ●かまどには水をかけないでください。 ●かまどの上や中、周辺の炭と灰をほうきで掃き出してください。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●ご飯の保温ケースは洗わずにビニール袋を結んで返却してください。 ●調理テーブルおよび食事広場のテーブルの上を台ふきんで拭いてください。 ●床をほうきで掃いてください。 	

⑦ 点検

引率者が上記片付けの項目を確認し、その後本館事務室（内線 71 番）へ連絡し、当所職員を呼んでください。当所職員が引率者立ち会いのもと、点検します。

キャンプファイアの流れ

- キャンプファイア場は、第1ファイア場（200人）、第2ファイア場（100人）、つどいの広場（80人）、せせらぎ広場（30人）の4カ所です。（）内は目安の人数です。

① 打合せ 15:35～ キャンプファイア準備・片付けの説明を第1ファイア場で行います。

② 準備

(1) 材料（丸太12本、せご板3束、灯油2缶）

※ パラでの注文可（PI3「アクティビティ料金一覧」参照）

- ・ 丸太・せご板は第1ファイア場の小屋から一輪車で運んでください。
- ・ 灯油は、危険物ですので**使用の直前**に本館受付窓口へ取りに来てください。
- ・ ファイアロード等で空き缶やおがくずを利用する団体は注文シートに記載してください。第1ファイア場・第2ファイア場の小屋の中にあります。（マッチやチャッカマンは団体でご用意ください）
- ・ **トーチは事前に各団体で用意し、ご持参ください。**（当所では、トーチの貸出や販売は行っておりません）

(2) 緊急消火用水確認

- ・ 緊急消火用バケツに水を用意して実施してください。

(3) 延長コード・電源ボックスの鍵など

貸し出しは受付窓口です。

③ 実施

④ 片付け

(1) ファイア終了直後

- ・ 丸太を崩して中央に寄せてください。
フードをかぶせ、L字型鉄製カバーをフード側面から20cmほど離してセットしてください。
薪を燃やしきるので、水はかけないでください。
- ・ 放送機器、灯油の容器を本館事務室へ戻してください。
（灯油は残っていても、そのまま戻す）
- ・ ファイアロードの缶とおがくずを片付けてください。
（翌朝でも可、但し消火確認は必ず行ってください。）
- ・ 電源BOXの外灯スイッチをOFFにした場合はONにしてください。

(2) 21:30頃

- ・ 団体指導者は火の点検をし、L字型鉄製カバーをすき間なくフードにつけてください。
- ・ ファイア終了を、本館事務室の宿直職員に報告してください。（内線71番）

(3) 翌朝

- ・ 団体指導者は朝食までにファイアの片付けをしてください。
 - ① フード、カバーを取り、元の場所に戻してください。
 - ② 灰、燃え残りの炭はスコップ等（小屋にあります）を使い、一輪車に乗せ、灰や炭は第1ファイア場脇の凹の字型のブロック内に置いてください。トーチなどで使用した針金は缶の中に捨ててください。
 - ③ 火床の清掃、ファイア場のゴミ拾いをしてください。
 - ④ 片付けに使用した用具を元の場所に戻してください。
 - ⑤ 片付けの終了を本館事務室へ報告してください。（内線71番）

※灰などには、一切水をかけないでください。



●雨天時の対応について

キャンプファイアの準備後（薪を組んだ後）、急な天気の変更を考慮し、ブルーシートをかけておきます。実施直前に雨が降り、ブルーシートが濡れてしまった場合には、翌朝干してからしまってください。

・第一ファイア場・つどいの広場・第2ファイア場・せせらぎ広場



各広場の付近の柵に、広げて干してください。
柵の場所が不明な場合、15:35の打合せにて確認してください。



翌朝の天候により干せない場合は、元の場所に畳んで置いてください。
晴れた日に職員が干します。
乾いていない場合は、新しいブルーシートをご利用ください。
(新しいブルーシートは避難所にあります)



※雨天で急遽中止になった場合

- ・丸太…元あった場所へ戻す。
- ・せご板…縛りなおして元の場所へ戻す。
- 事務所まで縛るロープをお渡しします。